



第41号

平成28年4月28日 発行

輪 島 市

# 議会だより



万歳楽土(まんざいろくと)・秋の田や畑の収穫の実りを予祝する祭り

## 【目次】

第1回臨時会・第1回定例会の概要 …	2	議決結果 ……………	9
代表質問 ……………	3	委員会活動報告 ……………	11
一般質問 ……………	4	議会日誌・編集後記 ……………	12
常任委員会(分科会)報告 ……………	8		

発行 / 輪島市議会 編集 / 議会報編集委員会

輪島市二ツ屋町 2-29 TEL0768-23-1182 FAX0768-23-1180  
ホームページ <http://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/>

平成28年

第1回

臨時会

会期／2月16日

平成28年

第1回

定例会

会期／3月2日～22日

2月16日に第1回臨時会を開催し、市長から提出のあった、平成27年度補正予算の議案1件を審議した結果、原案のとおり可決としました。

3月2日から21日間の会期で第1回定例会を開催しました。

市長から提出のあった議案59件、人事議案2件、議員から提出があった議会議案5件を審議した結果、いずれも原案のとおり可決または同意となりました。

また、請願3件については不採択となりました。

平成28年度当初予算

一般会計	206億3,600万円
特別会計	112億3,296万4千円
企業会計	62億6,386万1千円
合計	381億3,282万5千円

◎平成28年第1回臨時会 平成27年度補正予算額

	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	225億 165万 円	5億6,743万4千円	230億6,908万4千円
特別会計	113億4,216万5千円	0千円	113億4,216万5千円
企業会計	63億2,610万2千円	0千円	63億2,610万2千円
合計	401億6,991万7千円	5億6,743万4千円	407億3,735万1千円

◎平成28年第1回定例会 平成27年度補正予算額

	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	230億6,908万4千円	△ 1億9,437万9千円	228億7,470万5千円
特別会計	113億4,216万5千円	△ 1億 577万9千円	112億3,638万6千円
企業会計	63億2,610万2千円	1,830万6千円	63億4,440万8千円
合計	407億3,735万1千円	△ 2億8,185万2千円	404億5,549万9千円



漆谷 豊和 議員

(所属会派) 拓政会  
(党) 自由民主党

### 質問した項目

◎市財政について

◎地方創生関連予算について

◎教育問題について

◎ふるさと納税について

◎観光について

◎国民健康保険税について

◎消防庁舎の移転について

◎国際交流の推進について

◎市財政について

**問** 新年度の予算について歳入の大きな柱である地方交付税が3億円減となっているが、その理由と財政の将来見通しについて伺います。

**答** 合併後の平成18年度以降、普通交付税については、合併がなかったものと仮定して旧輪島市、旧門前町それぞれに算定し合算する特例措置、いわゆる合併算定替により、通常算

定される額より多く交付税が交付されており、その金額は、実質的な交付税である臨時財政対策債を含めまして平成27年度決算ベースで5億円程度となつています。

この合併算定替は、合併後10年が経過する来年度から段階的に縮減され、15年が経過した平成33年度以降は完全になくなり、新輪島市一本での算定となりま

す。さらに、平成27年国勢調査における人口減少や過疎債などその元利償還金に対し手厚い交付税措置のある地方債に係る償還額が大幅に減少するなど、来年度の普通交付税は平成27年度の当初予算額と比較すると3億円程度減額するものと見込んでいます。

次に、財政の将来見通し

については、近年おきよトンネル、輪島キリコ会館、輪島塗会館や消防庁舎建設などに続いて、来年度以降も輪島中学校建設など依然として大型建設事業が続いており、財政への負担が大変大きなものとなつてきており、本市財政を取りまく環境は極めて厳しくなるものと見込んでいます。

**地方創生関連予算について**

**問** 子育て支援について

新年度の新しい取組み

**答** 3つの事業に取組みたいと考えており、1つ目の事業は、「三世代ファミリー同居・近居促進事業」

であり、この事業は、祖父母世代から子育てサポートを受けられるような環境を拡大させるために、三世代が新たに同居・近居を始めるために住宅を新築や購入あるいは増改築等をする方に対し費用の一部を助成するものです。

2つ目の事業は、「放課後児童クラブにおける利用者負担軽減」であり、この事業は、子育て世帯の経済

的な支援として、ひとり親世帯及び生活保護世帯の児童で放課後児童クラブを利用する世帯に対し利用料を軽減するものです。

3つ目の事業は、「病児保育事業」です。この事業は、病気の回復期に至らない場合にあり、集団保育が困難な児童を一時的に市立輪島病院内において保育するものです。

**国民健康保険税について**

**問** 激変緩和の内容は。

国民健康保険税について

**答** 国民健康保険税については、12月定例会で、平成28年度から1世帯平均5.9%引き上げること、また固定資産税に対して課税する資産割についても、廃止することとしました。

しかしながら、資産割の廃止による保険税の減収分を、被保険者1人当たりに課税する均等割等で補う場合、多子世帯が大幅な負担

増となることを踏まえ、輪島市国民健康保険運営協議会に再度お諮りし、資産割を段階的に廃止すること、均等割の増額を抑えることとしたものです。

これにより、保険税額の引上げは、1世帯平均で5.9%から3%に抑えられる見込みです。

**国際交流の推進について**

**問** 外国人観光客の拡大

に向け、海外との友好

関係を築くべきと考え

**答** 本市における外国人宿泊客数ですが、昨年は2千821人（対前年比百九十七・五%）で、その内アジア圏の割合が約44%となつており、増加傾向にはあるものの全国と比べると低い割合であることから、本市にはあまり呼び込めていないのが現状であると考

えています。昨年、台湾で開催された「石川県台湾観光プロモーション」に本市からも参加し、NHK朝の連続テレビ小説「まれ」に関する情報提供をするともにツアー

造成を働きかけ、また、「まれ」の台湾放送に併せて、石川県、珠洲市と共同で制作したロケ地紹介番組を1月21、22日の2日間、台湾で放送したほか、台湾語に対応したロケ地マップを作成するなど、台湾からの誘客を図つているところです。

また、輪島商工会議所では、台湾の行政機関や観光団体など、相互の自然環境や食文化、伝統文化の紹介や体験などによる様々な交流を行つており、その成果により本年6月には台湾から、のと里山空港を利用した本市へのツアーを実施予定であり、今後も漸進的な交流を図ると伺つています。

今後も、石川県や輪島商工会議所、そして議員の皆様方のご協力を得ながら、今まで切り拓くことができなかった外国人観光客拡大のため更なる交流を深めながら、その過程の中でふさわしいと思われる時期が来たときには友好都市、姉妹都市などの提携について協議したいと考えています。

議したいと考えています。



議員 善裕 下  
所属(所) 気無  
所属(派) 無所  
所属(党) 無派

質問した項目

- ◎産学官連携の地方創生の取組みについて
- ◎滞在型観光推進事業に関する取組みについて
- ◎自転車道の整備について
- ◎自転車道の整備について
- ◎産学官連携の地方創生の取組みについて

ます。

◎産学官連携の地方創生の取組みについて  
 ◎滞在型観光推進事業に関する取組みについて  
 ◎自転車道の整備について  
 ◎自転車道の整備について  
 ◎産学官連携の地方創生の取組みについて

大学との関連については、門前高校における「特別活動」で、石川県立大学から講師を招き授業が行われていること、中学生という若い時期から、地域の強み、課題について学ぶことの大切さについてはご指摘のとおりであり、本市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」でも地域ブランドの展開の項目の中で、「若い力の活用」として「協定を結んだ大学との連携事業推進」を事業の1つとして掲げています。

本市では中学生、高校生が地元を知る取組として、中学校では「総合的な学習の時間」が、輪島高校では「地域調べ学習」、門前高校では「特別活動」が行われており、この取組の中で地元の第1次産業についても取り上げられてい

農林漁業体験等や滞在型観光とするグリーン・ツーリズムやスロー・ツーリズムが近年取りざたされています。地域の豊かな生活文化や、生活の質そのものを観光資源とすることで、観光客が長期滞在し、さらに移住・定住へとつながる手がかりとなる取組みについて。

問

グリーン・ツーリズムやスロー・ツーリズムを体感できる施設は、町野地区にある「輪島市ふるさと体験実習館」や「松尾家」、三井地区の「茅葺き庵」や「旧福島邸」、石川県健康の森などがあり、本市では「キリコ担ぎ」や「輪島塗」、

答

「間垣補修」なども体験できます。これらの施設や体験は、その地域の特徴や伝統文化を生かしたものと成っており、他の体験と合わせたモデルコースや魅力ある体験プログラムを見直しながら、自然豊かな「能登の里山里海」を最大限活用し、滞在型観光にも力を注いでまいりたいと考えています。

創生総合戦略に掲げる「若い力の活用」という方針のもと、いろいろな機会を捉えまして、取組みの充実を図ってまいりたいと考えています。

国民健康保険税について  
 ◎介護保険制度について  
 ◎後期高齢者医療について  
 ◎保険料の軽減について  
 ◎結婚・子育ての希望をかなえる環境づくりについて  
 ◎高齢者活用・シルバー人材センターの業務拡大について  
 ◎中小企業・小規模企業振興条例について  
 ◎マイナンバーについて  
 ◎子どもの貧困と教育について  
 ◎市嘱託職員の給与改善について

質問した項目



議員 邦夫 鏡  
所属(所) 日本共産党  
所属(派) 日本共産党  
所属(党) 日本共産党

度は、13兆4千億円で前年比2.2%増の一方、収支差は5千4百億円の黒字となりました。」と報道されています。高すぎる保険料の引き下げが避けられないことを示していますが、石川県広域連合の収支はどうなっていますか。引き下げ計画はありますか。また、「滞納者は全国で約23万6千人(平成27年)のぼり、そのうち『短期保険証』を交付された人は約2万6千人いた。」そうですが、石川県や輪島市ではどうですか。

後期高齢者医療について  
 ◎厚生労働省はこの2月、75歳以上の後期高齢者医療制度の財政状況について発表しました。全体の支出の9割超を占める保険給付費が平成26年

平成26年度石川県後期高齢者医療特別会計の決算につきましては、実質収支で約7億6千3百万円の黒字となっています。



後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに見直しが行われることとなり、平成28・29年度の保険料率は、医療給付費の増加や後期高齢者負担率の上昇により引き上げが見込まれていますが、これまでの決算剰余金を積み立てた「医療給付費準備基金」約29億円を全額活用するなどにより据え置きとなったところです。保険料の滞納者数につきましては、石川県全体で千5百50人、本市では78人となっています。また、滞納により有効期限が通常より短い被保険者証を交付されている人数は石川県で418人、本市で30人となっています。



高田 正男 議員  
(所属会派) 清政クラブ  
(党) 無所属

質問した項目

◎産廃処理場について

○企業誘致・起業対策について

○森林吸収源対策について

○公共施設(建物)の整備について

産廃処理場について

**問** 門前町大釜地区に計画  
中である、産廃処理  
場の環境評価に関する浸出  
水処理等の指摘事項につい  
て、事業申請者から議会に  
対して、今後も様々な意見  
を伺いながら検討を進める  
との説明がありました。

浸出水の下水道放流につ  
いては、実現への可能性や  
課題について、輪島市と十  
分に協議を行った上で、対  
応方針を明確にすること。

更には志賀町からも、輪  
島市の下水道に接続するよ  
う計画の変更を前向きに検

討することとした意見書も  
出されたと聞いています。

これらの意見を踏まえ、

知事も公共下水道へ排出す  
る場合は、実現の可能性や  
課題等について、輪島市と  
十分に協議を行うこととの  
意見書を提出しました。

また、市長も議会に対し  
「下水道への接続について  
検討する必要がある。」と  
の発言もありましたが、昨  
年秋からの間、その検討結  
果の報告がまだありませ  
ん。

いつ報告されるのか、ま  
た、その調査経費の負担区  
分についても併せてお聞か  
せ願います。

**答** 本市や志賀町からの  
意見を踏まえ、昨年9  
月25日に知事から事業者に  
対し「環境影響評価準備書

に対する意見書」が提出さ  
れ、中には、下水道排出の

場合は輪島市と十分に協議  
を行うこととなっていま  
す。

これを受け、事業者から  
下水道に接続したい旨の依  
頼があり、第三者の検証も  
必要と判断し、今年の1月  
に下水道事業に精通したコ  
ンサル会社に検証の委託を  
しました。

委託の成果は本年3月末  
に提出される予定であり、  
その後議会に示し、県や事  
業者と協議する予定です。

なお、検証の費用は事業  
者の負担とし、仮に下水道  
への接続となつた場合も、  
原因者負担の原則から、工  
事費についても事業者負担  
と考えています。



門前町大釜地区

質問した項目

○移住促進住宅(旧合同庁  
舎)について

◎輪島中学校建設事業につ  
いて

◎国際文化交流事業につ  
いて

◎朱鷺の住める環境の保護  
について

輪島中学校建設事業につ  
いて

**問** 新校舎及び体育館の  
着工と完成時期を示  
せ。

また、移設するテニス  
コートは完成はいつ頃にな  
るのか示せ。

**答** 新校舎及び体育館に  
ついては、本年6月に  
着工し平成29年12月中の完  
成を予定しています。

テニスコートは、5月に  
着工し9月中の完成予定で  
す。



坂本 賢治 議員  
(所属会派) 市政会  
(党) 無所属

国際文化交流事業につ  
いて

**問** 文化交流事業費とし  
て500万円の予算計上し  
ているが、虎之介のamerika  
公演の交流概要を示せ。

遠征期間は移動を含  
め6月4日から16日ま  
での13日間です。

6日にコロラドでコロラ  
ド・スプリングス・ユース・  
シンフォニーとコラボ演奏  
をします。

11日にはニューヨーク・  
カーネギーホールで同じく  
コロラド・スプリングス・  
ユース・シンフォニーとの  
コラボ演奏し、13日には  
ニューヨーク・ハーピース  
クルールの生徒と和太鼓を通  
じた交流を行います。

朱鷺の住める環境の保護  
について

**問** 朱鷺が輪島へ飛来し  
て1年となり、朱鷺は  
市街地周辺の一部地域を餌  
場としています。餌場と  
なっている農地の所有者に  
対して環境保護への協力を  
求めるべきと思うがどう  
か。

**答** 環境保全型の農業の  
推進により、餌場とな  
る圃場の良好な環境が持続  
できると考えています。

朱鷺は市民権を得てお  
り、温かく見守ってほしい  
と思います。



朱鷺 (トキ)



森 裕一 議員  
(所属会派) 拓政会  
(党 派) 自由民主党

質問した項目

◎道下グラウンドゴルフ場について  
◎おでかけバスの運用について  
道下グラウンドゴルフ場について

一度に張り替えるには、多額の費用を要することから、今後も継続して整備を行いたいと考えています。



道下グラウンドゴルフ場

**問** グラウンドゴルフ場の芝張り替え工事が予算計上されているが、その工事内容と今後の予定はどうか。  
**答** 復旧した芝については幾度か指摘を受けて来ましたが、グラウンドゴルフ愛好者からは競技には適さないとの指摘を受けており、平成25年度、26年度と芝の張り替えを行い、今年度は、26年度に張り替えた部分の延長として、約500㎡の張り替えを計画しています。

**問** おでかけバスの運用について、門前地区において地元スーパーの廃業が続いています。買い物難民ともなりかねない高齢者について買い物対策としての運用がなされるのか。

ているのか。

**答** おでかけバスは、門前地区において、4コース運行されており、これまで、路線バスが通って無かった地帯から門前のバスターミナルを結ぶもので、利用者の買い物にも配慮し、出来るだけスーパー等、お店に近い所を通るコースとしています。今後はおでかけバスを利用する皆様方の意見をお聞きし、既存の路線バスにも配慮し、さらにおでかけバスの利便性を高めて行きたいと考えています。



おでかけバス

質問した項目

◎行政と観光協会一連の騒動について  
◎輪島市の道路整備のあり方について  
行政と観光協会一連の騒動について

総会で覆す調整関与も民間業の圧迫では、事実関係を尋ねます。



上平 公一 議員  
(所属会派) 市政会  
(党 派) 自由民主党

**問** 大手漆器店倒産、旅館の廃業、奥能登建設談合摘発関連等暗い話題も続いた中にNHK朝ドラ「まれ」、新幹線金沢開業あぜのきらめき等で朝市を中心に約3割増、ふるさと納税も3億超えと効果歓迎中に冷水をかける騒動があり、行政の頑張りも理解するが、市民の奉仕者、公平公正を旨とすべき公務員に対応を尋ねます。  
行政、議長、商工会議所は何故観光協会役員を辞退したのですか。  
また、役員改選(案)を

**答** 市長の顧問に事前依頼はなく、他の役員はそれぞれの判断であり、また、調整等の事実はありません。  
**問** イベント、苦情、案内業務等協力、改善指導に感じないと聞くが、どんな問題が何件あり新体制前と比較、経緯、理由等併せて説明をお願いします。  
**答** 観光協会の参加協力が少なく不満の声が各イベント実行委員会よりあります。  
その他苦情等の個別具体的内容は本会議では控えます。

**答** 官民一体での誘客は当然で、宿泊斡旋、観光企画等は協会が行う業務と考えるが、今回やむを得ず本市が直接行うことを決定しました。  
**問** 協会は市長及び観光対策特別委員長への面談、協議要請をしたが応じず一方的な退去命令を届け、協会側は異議申し立てで応戦、たいした争点なく法廷となれば残念です。  
誰も望まない進め方を再協議、運営主体を戻す英断を再度求めます。

**問** 12月提出の協会要望書は「公営」の申し入れだと行政側は主張する

**答** 担当者間で協議を重ねた結論をご理解願います。

が、全内容を読む限り私には理解できません。  
また、協会側も文章記載で誤解を与え訂正お詫びすると謝っている納税者の民間団体、法令、規則遵守(建設談合時)違反でもないのに、今月中に観光案内センター撤去は強引、厳しい対応、それぞれの立場、協力で輪島市の観光を考えるべきで強く再考の必要性を求めます。



議員 正洋 椿原  
拓政会 (所属会派) 自由民主党 (党派)

### 質問した項目

○市有財産について

○移住・定住化促進について

○介護職員の状況について

○ユネスコ遺産登録について

○国際文化交流事業費補助について

○文化会館の自主事業について

○移住・定住化促進について

○人口減少問題に歯止めをかける重要な施策ですが、当市の状況をお示しください。

○平成27年度は、U・I・Yターン全体で53名に奨励金を交付しました。

また、空き家登録数90件に対し、34件の成約がありました。

問

移住・定住化に向けた新組織での「ワンストップサービス」実施についての考えを伺います。

答 移住・定住促進を図るためには、情報発信と希望者が相談しやすい体制づくりが必要でありますので、関係部署と連携の在り方について検討します。

介護職員の状況について

問 介護職員の離職率が高いと聞きますが、実態はどうなのですか。

答 今年度の離職者数は、26名となっており、離職率は6.5%となっております、全国平均の15%を大きく下回っています。

但し、新規求人127名に対し、実際に就業したケースは、27名と、不均衡状態にあります。

法改正で、介護職員の賃金改善がなされま

したが、本市の状況をお示しください。

答 平成26年度の平均賃金加算額は、1万6千円であり、平成28年度計画では、制度改正前に比べて、約2万3千円まで増額されています。

ユネスコ遺産登録について

問 輪島には、世界に誇れる有形・無形の財産が多数あるので、世界遺産登録等に向けての取り組みをお示しください。

答 アマメハギ・面様年頭については、国の文化審議会で「来訪神・仮面・仮装の神々」としてユネスコに提案します。

また、「海女の伝統的素潜り漁」も国指定に向けて取り組まれています。

国際文化交流事業費補助について

問 輪島を代表して米国公演に参加する虎之介太鼓の支援体制について。

答 平成28年度に500万円を補助し、募金活動などを個人負担軽減を図ります。

### 質問した項目



議員 栄 小山  
拓政会 (所属会派) 自由民主党 (党派)

○観光問題について

○墓地公園について

○選挙制度改革について

○子育て支援について

○観光問題について

○観光協会との経緯は。

○観光問題について

○観光問題について

○観光問題について

○観光問題について

○観光問題について

○観光問題について

○観光問題について

無いとのことでした。

要望を受けて、現行の観光協会の体制では案内センターとしての役割を十分発揮できず、観光客の皆様方が迷惑をお掛けすることが懸念されるため、本市が案内センターを直接運営すること、及びそれに伴う観光案内窓口の明け渡しを昨年12月24日にお願したところでです。

行政として今後どのような体制で臨むのか。

問 今回、観光案内センターは本市が直接運営することを決定しましたが、職員の配置については、輪島観光案内センター長として輪島市正規職員1名を配置、それとは別に窓口職員として臨時職員を4名程度雇用し、常時3名体制で窓口業務を行う予定としており、外国人窓口については、

無いとのことでした。

要望を受けて、現行の観光協会の体制では案内センターとしての役割を十分発揮できず、観光客の皆様方が迷惑をお掛けすることが懸念されるため、本市が案内センターを直接運営すること、及びそれに伴う観光案内窓口の明け渡しを昨年12月24日にお願したところでです。

行政として今後どのような体制で臨むのか。

問 今回、観光案内センターは本市が直接運営することを決定しましたが、職員の配置については、輪島観光案内センター長として輪島市正規職員1名を配置、それとは別に窓口職員として臨時職員を4名程度雇用し、常時3名体制で窓口業務を行う予定としており、外国人窓口については、

無いとのことでした。

要望を受けて、現行の観光協会の体制では案内センターとしての役割を十分発揮できず、観光客の皆様方が迷惑をお掛けすることが懸念されるため、本市が案内センターを直接運営すること、及びそれに伴う観光案内窓口の明け渡しを昨年12月24日にお願したところでです。

行政として今後どのような体制で臨むのか。

問 今回、観光案内センターは本市が直接運営することを決定しましたが、職員の配置については、輪島観光案内センター長として輪島市正規職員1名を配置、それとは別に窓口職員として臨時職員を4名程度雇用し、常時3名体制で窓口業務を行う予定としており、外国人窓口については、

無いとのことでした。

要望を受けて、現行の観光協会の体制では案内センターとしての役割を十分発揮できず、観光客の皆様方が迷惑をお掛けすることが懸念されるため、本市が案内センターを直接運営すること、及びそれに伴う観光案内窓口の明け渡しを昨年12月24日にお願したところでです。

行政として今後どのような体制で臨むのか。

パートタイムを3名程度雇用し、常時1名が勤務する予定です。

そしてゴールデンウィークや夏休みなどの繁忙期には、更にパート1名を配置するなど、多様化するお客様のニーズにお応えしてまいります。

観光客増に向けた交通体系について。

問 本市へ直接向かう二次交通は、路線バスや定期観光バス、乗り継ぎが必要な鉄道が中心であり、それらの本数が少ないことから、時間帯によっては効率的に目的地へ移動できない場合があると認識しています。

答 こうしたことから、本市単独では新たな交通手段や便数増加は難しい問題でありますので、お互いの観光素材を組み合わせた広域的モデルルートが出来ないかを検討し、旅行会社等に募集や定期的な旅行商品として造成・販売していただくよう努力してまいります。

答 本市へ直接向かう二次交通は、路線バスや定期観光バス、乗り継ぎが必要な鉄道が中心であり、それらの本数が少ないことから、時間帯によっては効率的に目的地へ移動できない場合があると認識しています。

# 常任委員会(分科会)報告(抜粋)

## 予算決算委員会 各分科会

議案第2号から議案第15号は、平成28年度一般会計ほか13会計の当初予算であり、このうち、一般会計の当初予算については、輪島中学校新校舎建設に伴い、予算規模は3年連続200億円を超えるものとなったほか、「地方創生実行元年」としての取組み、交流人口の拡大に向けた対応、3つの里(郷)構想の更なる強化などを特徴とした各種施策を具体化する一方、財政健全化についても配慮したものとされており、下水道事業の各特別会計や水道事業会計では、将来にわたって安定的に事業を継続していくための基本計画である「経営戦略」を策定する費用を、病院事業会計でも経営戦略に相当する「新公立病院改革プラン」を策定する費用を計上するなど、中長期的な視野に立った取り組み姿勢を示したものとなっています。

次に、議案第52号から議

案第60号は、平成27年度一般会計補正予算(第8号)ほか8会計の補正予算であり、このうち、一般会計補正予算では、ふるさと納税を原資とした基金の造成や、マイナンバーに伴う情報セキュリティ強化をはかる費用、農業用機械等の購入を補助する費用、ふるさと融資を貸付する費用などが計上されています。

これらの議案について、執行部から詳細な説明を聴取し、総括質疑に加え、分科会で分担して詳細に質疑を行うなど、慎重に審査をいたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

### 総務分科会

利子及び配当金のうち金利子収入に関し、日銀のマイナスイ金利政策による影響については質疑があり、執行部からは、基金利子もその影響を受け、定期金利は下がると想定しているが、できる限り当初予算の額を確保出来るよう努力したいとの答弁がありました。

また、能登空港利活用促

進事業費について質疑があり、執行部からは、本市は他市町と比べて首都圏からのインバウンド対策及び地元利用促進に向けたアウトバウンド対策を強化しており、それらに係る負担金や助成金が増額となったものであるとの答弁がありました。

### 教育民生分科会

「介護認定審査会費」において、審査会は月6回開催だが、認定に急を要する場合の対応を問う質疑があり、在宅で認定申請した場合、調査に1ヶ月程度かかるので、調査員が自宅を訪問し、一次判定で「みなし認定」を行うとの答弁がありました。

### 産業経済分科会

漆掻き職人の育成状況や今後は道具作りも含めて進めていく必要があるのではないかと質疑に、執行部からは、現在、漆掻き職人の養成は1名であり、今後の道具作りについても関係業界と協議しながら鋭意努力したいとの答弁がありました。

## 総務委員会

議案第16号は、法の全部改正に伴い、輪島市行政不服審査会を設置するとともに関係規定を定めるもの、第17号は法の一部改正に伴い、石川県が策定する本市の地方活力向上地域において、地方拠点の強化・拡充を行う企業に対し、固定資産税の3年間軽減を行う特例を定めるもの、第18号は、がんばる輪島応援寄附金に寄せられた寄附金を、寄附者の意向を反映した施策実施のため、基金として積み立てるためのもの、第19号は、現在改修中の国から購入した旧合同宿舍1号棟を、移住促進住宅として利用するため、入居資格や家賃などを定めるもの、第24号は、学校教育法等の一部改正に伴い、小中一貫教育を目的とする義務教育学校が新たに創設されたことに伴い、関係規定を整理するもの、第25号は、法の改正に伴い、輪島市行政手続条例等について改正するものです。

## 教育民生委員会

議案第20号は、市立小学校の適正規模等について検討する検討委員会を設置するもの、第21号は、本市におけるいじめ防止対策のための基本理念を定めるほか、対策のための体制整備等を行うもの、第23号は、市立輪島病院の健全経営及び市民の意向を反映した病院運営に関して審議する協議会を設置するもの、第38号は、新年度からの本市の国民健康保険税の課税限度額を、国の基準より4万円低い、85万円とすることに加え、先の12月議会で議決した、1世帯平均5.9%引き上げる条例を、今回、新年度に限り、激変緩和措置を導入し、1世帯平均で3%に引上げ率を抑えるもの、第39号は、医療費の全額現物給付の対象となる子ども

## 産業経済委員会

議案第48号は、三井町衛生地内の臨空産業団地において、北陸電気工事株式会社輪島営業所として、面積6千㎡を売却するもの、第49号、第50号及び第51号は、市道路線の認定、変更及び廃止についてであり、市道路線の整備を行うものです。

### 森議長と志賀町議会 議会運営委員会の皆様



平成28年第1回定例会において、志賀町議会議長をはじめ、議会運営委員会の皆様が来輪され、本会議の様子を傍聴していただきました。

## 第1回臨時会議決結果

○補正予算1件

### ■ 予算決算委員会

市長提出議案番号	件名	委員会の結果	本会議の結果
議案第1号	平成27年度輪島市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	原案可決

## 第1回定例会議決結果

○予算14件、補正予算9件、条例の制定8件、条例の整理1件、条例の整備1件、条例の一部改正19件、条例の廃止1件、その他6件、請願3件

### ■ 予算決算委員会

市長提出議案番号	件名	委員会の結果	本会議の結果
議案第2号	平成28年度輪島市一般会計予算	原案可決	原案可決
議案第3号	平成28年度輪島市国民健康保険特別会計(事業勘定)予算	原案可決	原案可決
議案第4号	平成28年度輪島市国民健康保険特別会計(直営診療施設勘定)予算	原案可決	原案可決
議案第5号	平成28年度輪島市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第6号	平成28年度輪島市介護保険特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第7号	平成28年度輪島市土地取得事業特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第8号	平成28年度輪島市臨海土地造成事業特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第9号	平成28年度輪島市公共下水道事業特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第10号	平成28年度輪島市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第11号	平成28年度輪島市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第12号	平成28年度輪島市漁業集落排水事業特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第13号	平成28年度輪島市浄化槽事業特別会計予算	原案可決	原案可決
議案第14号	平成28年度輪島市病院事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第15号	平成28年度輪島市水道事業会計予算	原案可決	原案可決
議案第52号	平成27年度輪島市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	原案可決
議案第53号	平成27年度輪島市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)	原案可決	原案可決
議案第54号	平成27年度輪島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第55号	平成27年度輪島市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第56号	平成27年度輪島市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第57号	平成27年度輪島市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第58号	平成27年度輪島市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決
議案第59号	平成27年度輪島市病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決	原案可決
議案第60号	平成27年度輪島市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	原案可決

### ■ 総務委員会

市長提出議案番号	件名	委員会の結果	本会議の結果
議案第16号	輪島市行政不服審査法施行条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第17号	輪島市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第18号	輪島市ふるさと応援基金条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第19号	輪島市移住促進住宅条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第24号	学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第25号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第26号	輪島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決

議案第 27 号	輪島市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 28 号	市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 29 号	輪島市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 30 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 31 号	輪島市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 32 号	輪島市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 33 号	輪島市職員の旅費に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 34 号	輪島市税条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 35 号	輪島市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 36 号	輪島市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 37 号	輪島市ケーブルテレビ放送施設条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 46 号	字の区域の廃止について	原案可決	原案可決
議案第 47 号	輪島市過疎地域自立促進計画を定めることについて	原案可決	原案可決
請 願	件 名	委員会の結果	本会議の結果
請願第 1 号	憲法違反の安全保障関連 2 法（国際平和支援法、平和安全法制整備）の廃止を求める意見書採択についての請願	不採択	不採択
請願第 3 号	「消費税 10%増税中止の意見書」採択を求める請願書	不採択	不採択

### ■教育民生委員会

市長提出議案番号	件 名	委員会の結果	本会議の結果
議案第 20 号	輪島市立小学校適正規模等検討委員会条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第 21 号	輪島市いじめ防止対策推進条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第 22 号	輪島市上時国氏庭園・時国氏庭園調査検討委員会条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第 23 号	市立輪島病院運営協議会条例の制定について	原案可決	原案可決
議案第 38 号	輪島市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 39 号	輪島市子どもの医療費助成条例及び輪島市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 40 号	輪島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び輪島市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 41 号	輪島市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 42 号	輪島市霊柩車使用条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 43 号	輪島市体育施設条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 44 号	輪島市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	原案可決
議案第 45 号	輪島市青少年問題協議会条例の廃止について	原案可決	原案可決

### ■産業経済委員会

市長提出議案番号	件 名	委員会の結果	本会議の結果
議案第 48 号	土地の売払いについて	原案可決	原案可決
議案第 49 号	市道路線の認定について	原案可決	原案可決
議案第 50 号	市道路線の変更について	原案可決	原案可決
議案第 51 号	市道路線の廃止について	原案可決	原案可決
請 願	件 名	委員会の結果	本会議の結果
請願第 2 号	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	不採択	不採択

### ○同意または異議なしと答申された市長提出議案 2 件

議員提出議案番号	件 名	本会議の結果
議案第 61 号	公平委員会委員選任につき同意を求めることについて	同 意
議案第 62 号	教育委員会委員任命につき同意を求めることについて	同 意

○議会議案5件

議会議案番号	件名	本会議の結果
議会議案第1号	看護師等大幅増員と夜勤制限で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書	原案可決
議会議案第2号	無電柱化の推進に関する法整備を求める意見書	原案可決
議会議案第3号	北朝鮮による核・ミサイル問題及び日本人拉致問題の早解決を求める意見書	原案可決
議会議案第4号	持続可能な国民健康保険制度の確立及び財政支援に関する意見書	原案可決
議会議案第5号	奨学金制度の更なる充実を求める意見書	原案可決

## 地方創生特別委員会 活動報告

去る2月9日から11日にかけて、茨城県常陸太田市を訪問し「人口減少対策」について視察いたしました。

常陸太田市は茨城県北部に位置し、人口は約5万2千人、面積は茨城県最大の約372km<sup>2</sup>で、そばや米、ぶどう、梨などの栽培が盛んな農業都市です。

常陸太田市においても少子化による人口減少問題は深刻化しており、過去10年間で約12%の人口減少となっております。

市では人口減少対策を最重要課題ととらえ、平成21年度にプロジェクトを立ち上げ、平成26年度には市役所内に「少子化・人口減少対策課」を設置し各種取り組みの強化を図っており、若者世代の転出を抑えるとともに、周辺地域からの転入を促進し、出生数を増やすことを基本方針にかかげ、若者に対する就労や結婚、妊娠・出産、子育てしやすい環境整備に重点を絞って取組まれ、具体的には、不妊治療助成や保育料減免、子どもの医療費助成、放課後児童クラブの全域設置など、本市と同様の取組みを実施するほか、新婚家庭に対する家賃助成として、最大3年間、月額2万円の助成や、子育て世帯に対する住宅取得や増改築への最大20万円の助成、金融機関の協力を得ながら子育て世帯に対する住宅ローンの1.6%優遇措置実施など、新婚世帯や子育て世帯の定住促進に向けた施策を行うとともに、結婚相談センターを設置し、結婚の相手探しやお見合いのサポート、パーティーや交流会などイベント開催による出会いの場の提供など、結婚支援に関する取組みも積極的に進めていきました。

このほか、市が行うこれら支援の内容を、広くPRするため、「子育て上手常陸太田推進隊」を発足し、子育て世代の女性を中心に184名の方が推進隊員として活動されており、活動内容は、各種支援内容を記載したパンフレットや名刺を市内外に広く配付するほか、市が行う子育て支援に対する意見や要望の取りまとめなどを行ってまいりました。

常陸太田市では、市役所全職員が、全ての施策は少子化対策につながるのと共通認識を持って職務にあたり、市民を巻き込みながら定住人口の維持・拡大に取組まれました。

## 観光対策特別委員会 活動報告

去る12月4日と12月25日に委員会を開催し、本市の観光関連事業について及び輪島市観光協会の現状について執行部から詳細な説明を受け、活発な議論を行いました。

本市の観光関連事業については、提出資料の観光関連事業者補助金交付事業概要に基づいて説明を受け、その後、質疑を行い委員からは、補助金交付事業者に対する成果報告や効果の把握・分析による事業の見直し、新たな観光地や観光事業の発掘、団体客への昼食対応状況、観光パンフレットの配布状況等の質問や意見があり、執行部からは事業の見直しと観光事業の新たな発掘について検討していきたいとの答弁がありました。

また、輪島市観光協会の現状については、観光協会より提出されました来年度の要望内容や今後の市の方針などについて説明を受け、その後、質疑を行い委員からは、観光協会の業務内容や財政人員配置の状況、法人化へ向けた動き、観光に関する苦情や対応等、さまざまな質問や意見が出され、執行部からは好調な観光入り込みや宿泊客数をできるだけ長く維持することが必要で、苦情は全国に大きく伝わる可能性があり、今まで築いた輪島のイメージを損なうことが心配されるため観光客目線に対応することが輪島の観光の振興発展に繋がるとの説明がありました。

## 次の定例会は6月です

本会議の生中継・録画は

- 輪島市ケーブルテレビ9チャンネル、
- 市議会のホームページで見られます。(ホームページアドレス)

<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/categories/bunya/gikai/>



## 市議会を傍聴してみませんか

本会議は議場で傍聴できます。傍聴席の定員は51名です。

なお、紙面の都合上、各議員の質問と答弁の全てを掲載できません。

正式な会議録は、次回の市議会定例会までに作成され、議会事務局や市立図書館で閲覧できます。



# 議会日誌

## 《1月》

- 4日・新年祝賀名刺交換会
- 10日・輪島市消防出初め式
  - ・平成28年輪島市成人式
- 12日・能登五市議会議長会定期総会
- 13日・議員全員協議会（定例）
- 《2月》
  - 2日・議会運営委員会
  - 石川県市議会議長会定期総会
  - 3日・全国広域連携市議会協議会
    - ・全国離島振興市町村議会議長会総会
  - 4日・全国市議会議長会基地協議会総会
  - 9日・全国市議会議長会評議員会
  - 12日・議員全員協議会（臨時）
  - 15日・奥能登広域圏事務組合議員協議会
  - 16日・議会運営委員会
    - ・議員全員協議会（臨時）
    - ・本会議（臨時会）
    - ・予算決算委員会
    - ・石川北部RDF広域処理組合議会定例会
  - 24日・後期高齢者医療広域連合議会
    - ・有人国境離島要望活動
  - 25日・議会運営委員会
    - ・予算決算委員会
    - ・各常任委員会

## 《3月》

- 1日・奥能登広域圏事務組合議員協議会
- 2日・本会議
  - ・議員全員協議会
- 3日・防衛省要望活動
  - ・議会運営委員会
- 8日・輪島市六水町環境衛生施設組合議会
- 9日・本会議
- 10日・本会議
  - ・予算決算委員会
- 11日・市道まがき線おさよトンネル開通式
- 12日・総務委員会
- 14日・産業経済委員会
  - ・予算決算産業経済分科会
  - ・教育民生委員会
- 15日・産業経済委員会
  - ・予算決算教育民生分科会
- 16日・本会議
  - ・議員全員協議会
  - ・本会議
- 22日・輪島市土地改良区平成27年度通常総代会
- 24日・奥能登広域圏事務組合消防本部・輪島消防署庁舎竣工式
- 26日・本会議

# 行政視察受入

## 《1月》

- 15日 兵庫県姫路市議会 (11名)
- 25日 群馬県前橋市議会 (4名)
- 28日 広島県尾道市議会 (7名)
- 29日 埼玉県北葛飾郡松伏町議会 (6名)

## 《2月》

- 8日 山形県酒田市議会 (3名)
- 15日 和歌山県和歌山市議会 (5名)
- 17日 石川県加賀市議会 (5名)
- 18日 北海道帯広市議会 (5名)

## 《3月》

- 25日 大分県別府市議会 (5名)
- 平成27年度(4月～3月)合計(389名)

# 市民の声募集!

議会報編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。  
 ■お問い合わせは  
 市議会事務局  
 TEL(23)1182  
 FAX(23)1180  
 Eメール:gikai@city.wajima.lg.jp

3月1日よりフェイスブックを始めました。

# 編集後記

卒業・入学・就職等新年度がスタートして早一ヶ月を迎えようとしています。  
 それぞれ未来に夢を描いて、日々奮闘されていることと想います。

当市におきましても新年度予算が執行され、市民生活に良い成果がもたらされることに期待を致します。

3月にはのと里山空港にMRJ(三菱リージョナルジェット)が試験飛行で飛来しました。

誘致担当課の職員には、労苦をねぎらうと共に更なる誘致でのと里山空港でのさまざまな利活用に弾みをつけていただこう期待をします。

MRJがのと里山空港の大きに羽ばたく夢を追い続けたい。

## 議会報編集委員会

- 委員長 小山 栄
- 副委員長 一二三 秀仁
- 委員 椿原 正洋
- 高田 正男
- 森 裕一
- 下 善裕